

日本港湾建設株式会社

SDGs宣言

2024年 4月 1日
日本港湾建設株式会社
代表取締役 磯山 伸一

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「サービス」

豊富な実績により培った専門知識を活かした品質・安全管理の徹底により、地域社会から信頼される港湾整備や工事に努め、海洋インフラを守り続けてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ ISO9001 に基づいた品質管理の徹底
- ✓ 船舶作業の自動化を促進し作業効率の向上に貢献
- ✓ 顧客満足度アンケートの実施と分析によるサービス品質の向上
- ✓ 専門知識を持った従業員による高品質で安全な港湾土木工事の実施



「環境」

環境マネジメントシステムに基づいた事業活動を通して、海洋汚染の低減に貢献してまいります。また、再生可能エネルギー等の導入を通じた CO2 削減に取り組み、脱炭素社会の実現に寄与してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ ISO14001 に基づいた環境マネジメントシステムの運用による廃棄物の把握と適切な分別の徹底
- ✓ 磯焼け対策の取り組みにより海洋保全に貢献
- ✓ バイオ燃料を導入し CO2 排出量削減に貢献



「人権・働きがい」

「従業員の幸福度の高い企業でありたい」をビジョンに、健康経営の取り組みを促進し、一人ひとりが安心して働ける社内体制を構築するとともに、「ここで働きたい」と思える職場づくりに取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ✓ ISO45001 に基づいた労働安全衛生の徹底
- ✓ 「ダイバーシティ委員会」を通じた女性活躍や障がい者雇用の積極的な推進
- ✓ 健康経営優良法人認定を通したさらなる健康経営の促進
- ✓ リフレッシュ休暇の推奨等による福利厚生充実



「地域貢献・社会貢献」

愛知に根差した企業として、次世代を担う子供達への教育や社会貢献活動に取り組むとともに、事業活動を通じて人々が安心して豊かに暮らせる社会づくりに貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 地域の子どもたちに向けた船舶体験の実施
- ✓ 地域イベントでのごみ拾い等ボランティア活動の実施
- ✓ 地元人材の積極的な採用による雇用の創出
- ✓ 港湾整備の事業を通し海洋インフラの保守・保全に貢献



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。